

クリ新品种「えな宝月」のブランド化

中山間農業研究所中津川支所において育種された「えな宝月」は、風味が非常に良く、極良食味であり、低温貯蔵性が高いという特徴がある。この特徴に関心を示した地元菓子業者と生産者との間で契約出荷が行われており、えな宝月を使った新商品の開発支援など「えな宝月」のブランド化に取り組んできた。

ブランド化に向け、「えな宝月」の出荷量増加に取り組むため、生産者への聞き取りを行い、生産状況の把握をした。また、現状は菓子業者1社と生産者1件のみの契約出荷であるため販路開拓に向けた活動も実施した。

活動内容

- ①: 「えな宝月」生産者7件への聞き取り
- ②: 販路開拓活動として菓子業者へのパンフレットの送付と卸業者への聞き取りを行った。

成果

- ①: えな宝月は、枝の生長が早いことから、垂れ枝や軟弱徒長枝が多く発生してしまうことや、樹冠の拡大が早いため、隣接樹と重なり合い受光が悪くなりやすい品種とのこと。主品種である「丹沢」「筑波」のような剪定(岐阜県方式)ができず、難しく感じるとのことで2件はえな宝月の栽培について縮小意向を示した。
- ②: 地元菓子業者にえな宝月のパンフレットを配布し、えな宝月の周知をしたが、問い合わせは無し。
卸業者からは、品種別出荷は労働力がかかり、えな宝月は外観では見分けられないため、出荷受入れが難しいと回答。

本活動により、えな宝月のブランド化における課題として以下について把握した。

- ・えな宝月の剪定方法の確立
- ・売り先の確保
- ・品種別出荷の体制づくり

えな宝月の剪定方法は、研究機関と連携して確立させ、普及させていく。売り先については地域外の実需者への提供も視野に周知していく。

地域の栽培希望者、新商品開発者を**大募集!**

令和6年11月作成

クリの新品种 **ほうげつ えな宝月**

岐阜県育成 品種登録番号第24747号

品種の特徴

- 収穫期は、「丹沢」と「筑波」の間
- 樹姿は、開張性
- 肉質は粉質で果肉色は黄色く極良食味
- 風味が非常に良く、低温貯蔵性が高い

えな宝月のここが凄い!

① 低温貯蔵で甘さ増加 ② 果肉色は明るい黄色 ③ 風味抜群!

低温貯蔵でショ糖含量が増加!		果肉色の明るい黄色を維持!	
g/100g	7.0	明るさ(L値)	100
↑	6.3	↑	80
↑	5.5	↑	60
↑	4.8	↑	40
↑	4.0	↑	20
↑	4.0	↑	0
甘さ	収穫時 出荷時 低温貯蔵後	0	収穫時 出荷時 低温貯蔵後

優れた果実品質を活かして
生産量の拡大 新たな商品づくり をおすすめ!

絶賛募集中!

★栽培興味を持ったあなた!
★新商品を開発したいあなた!

問合せ先
東美濃クリ産地「えな宝月」推進チーム会議
事務局 岐阜県恵那農林事務所 農業普及課
〒509-7203 岐阜県恵那市正家後田1067-71
電話 0573-26-1111(代表)内線382